



校長通信

令和5年度17号 令和5年9月28日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

2学期がスタートして、1か月余りが過ぎました。生徒は、概ね落ち着いて学習に取り組んでいます。学校では、10月4日に実施する体育大会に向けて、準備を進めています。9月26日は学年練習を実施しました。暑い日でしたが、大きな事故や、体調を崩す生徒もなく、無事練習を終えました。本番に向け、盛り上がってきています。

さて、お彼岸が過ぎ、朝夕は、涼しく過ごしやすくなりましたが、日中は30℃前後まで気温が上がり、まだまだ夏の気配が残っている感じです。「暑さ寒さも彼岸まで」と言います。かつては、彼岸が来る頃は、過ごしやすい季節になっていたのですが、今の状況では、さしずめ「朝夕の暑さ寒さも彼岸まで」といった感じです。まだ暑い日が続きそうです。熱中症に気をつけましょう。



《運動部新人戦が始まりました！》

各運動部、3年生が引退し、1・2年生の新チームになって初めての中学校体育連盟の大会が、9月16日の陸上競技を皮切りに、9月30日、10月1日、7日、8日と開催されます。紀三井寺陸上競技場で開催された陸上の大会は、時間がとれたので、応援に行ってきました。

女子1年生100メートル走、女子2年生100メートル走で、それぞれ本校の生徒が、2位、1位に入賞しました。風を切って走る姿が、とても美しかったです。他の運動部も、健闘してくれることを願っています。私も時間が許す限り応援に行こうと思います。



《2年生職場体験に向けて取り組んでいます》

新型コロナウイルス感染症拡大により過去3年間、実施を見合わせていた、2年生の職場体験学習ですが、今年度、10月25日～27日に実施することとし、それに向けて学習をしています。

昨日は、生徒がお世話になる各職場、事業所に、生徒自身が電話をかけ、事前打合せのため、職場訪問のアポをとる活動を行いました。電話をかける時のマナーを学び、授業で練習して、実際に電話をかけました。初めての経験で、とても緊張したと思いますが、たいへん貴重な経験をしたと思います。

文部科学省のホームページに、「職場体験には、生徒が直接働く人と接することにより、また、実際的な知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感させることが求められています。」と記載されています。本校2年生が、生きることの尊さを実感し、働く人々から多くのことを学んでくれることを期待しています。生徒を引き受けてくださる職場・事業所の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。よろしくお願いします。